

美術科学習指導案

1 題材名 鑑賞「北斎の波にのまれろ！」 葛飾北斎と神奈川沖浪裏
 ～日本が生んだ天才の名作をみる。～（鴻巣女子高校 垣内章英先生 作 DVD使用）

2 題材について

題材設定「鑑賞 葛飾北斎作 富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」

絵画やデザインに溢れている生徒たちの環境。しかし、日本の誇る「浮世絵」に関する生徒の関心はきわめて低い。ゴッホやルノワールは誰でも知っているのに鈴木春信や勝川春章はピンとこない。1999年、アメリカのLIFE誌が行なった「この1000年間で、もっとも影響をあたえた世界の人物100人は誰か？」というアンケートで唯一選ばれた日本人（86位）、「葛飾北斎」の神奈川沖浪裏を中心に、北斎の人生、作品、浮世絵について学び、日本の芸術に対する興味・関心を育てる手がかりとしたい。

3 題材の目標（育てたい能力・態度等）

- ・鑑賞に集中力を持って臨み、絵を見る楽しさや喜び、ものごとを知る充実感、満足感を味わう。（関心・意欲・態度）
- ・日本の伝統的な様式や主題、表現方法などを理解し、今後の鑑賞の手がかりとする。（鑑賞の能力）
- ・生徒同士が相互に関わる中で様々な意味に気付き、それらを共有することによってより明確にそれぞれの意識に定着させる。（鑑賞の能力）

4 評価の観点

- 関心・意欲・態度 : 鑑賞する楽しさや喜び、知ることの充実感を味わおうとする。
 相手と関わりながら協調して学び合おうとする。
- 鑑賞の能力 : 日本の伝統的な美術の表現を味わい、理解しようとする。

5 本時の授業計画

	指導計画	キーワード	活動内容	○評価
導入 3分	始礼 出欠をとる。 資料・筆ペン配布する。 本時の内容説明をし、目標を伝える。		チャイムで着席させる。 筆記用具を準備する。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">この時間は『北斎の波にのまれろ！』</div>			
	「みんなには、馴染みの薄い浮世絵を鑑賞します。鑑賞を楽しんでほしい。感じること・知ることは楽しいよ。集中して取り組もう。」		本時の目標を考える。 二人組で交互に答えることを説明する。片方の人（A）は答えている人（B）にアドバイスを与えても良い。	

展開 40分	ビデオによる鑑賞 『北斎の波にのまれる！』開始	全員テレビモニターの方向を向く。
	なんだ？この絵！ 見たことある！	
	「神奈川沖浪裏の第一印象を簡潔に書いてみよう。時間は短いよ、1分間！」	○ 第一印象を文章で書けたか？ A: 書き、Bが残り時間を伝え、フォローする。
	CMや商品、ポスターにも使われている。	いくつか思い起こす。 B: その他のCMを書く。Aも助言を与える。
	富嶽三十六景を鑑賞しよう。	
	富嶽三十六景を短時間であるが、鑑賞する。	興味をもって鑑賞し、よさを味わう。 A: 5作品以上の名前を記録する。Bがフォローする。
	もう一度、よく見てみよう。	
	舟には人が乗っていた！ もうひとつの富士山発見	細部を鑑賞する。
	浮世絵って何？どんなもの？	
	浮世絵の説明～資料映像	B: 浮世絵とは何か？に答える。Aがフォローする。
浮世絵について 出来上がりまで 版元・絵師・彫師・摺師の分業制 北斎は絵師	エッ？木版なの？	
画号について 北斎の一生を簡単に紹介する。	浮世絵についての知識を深める。 A: 神奈川沖波裏、凱風快晴について何回刷ったか 答える。Bも共に数えながら。	
北斎って何者？		
北斎漫画 マンガではなく漫画、沢山の絵という意味。北斎スケッチとして世界に紹介された。	浮世絵が堅苦しいものではないことを知る。 面白さを味わう。 B: 北斎漫画の感想。	
浮世絵っておもしろい		
絵手本 こんな先生に絵を習いたい！	ゴッホの「タンギー爺さん」を鑑賞し、背景の浮世絵に気付く。ゴッホが浮世絵に惹かれていたことを知る。	
印象派との関わり みんなが知っているあの画家も浮世絵のファンだった。		

	<p style="text-align: center;">じゃあ、世界の北斎？！</p> <p>神奈川沖浪裏 もう一度、よく見る。ビデオ終了</p> <p>ワークシート 1 「ビデオを見終わっての感想をワークシート 1 に書いてみよう。第 1 印象と同じかな？」</p> <p>ワークシート 2 「絵手本をみて、実際に描いてみよう！順番に描いていけば、出来上がりだよ。描きはじめの位置が重要！」</p>	<p>感想を文章で書く。 ○第一印象から変化したか？ A、B それぞれ感想を書いてみよう。</p> <p>筆ペンで描いてみる。 ○手本を見て、楽しんで描けるか？</p>
<p>まとめ 7分</p>	<p>「おもしろかった？（日本の美術ってスゴイ？）」</p> <p style="text-align: center;">日本の美術ってスゴイ！</p> <p>「世界中で『あなたが知っている有名な絵画は？』と聞けば、レオナルドの『モナリザ』と北斎の『神奈川沖浪裏』と答えるくらい有名な絵です。日本ではあまり知られていないね。」</p> <p style="text-align: center;">もっと見たい！ほかには？！</p> <p>「今後、日本の芸術を知る手がかりにしよう。」</p> <p>終礼</p>	<p>○鑑賞を楽しめたか？ 北斎と神奈川沖浪裏を各自が評価する。</p> <p>北斎と神奈川沖浪裏の海外での評価の高さを再認識する。 A, B それぞれが感想を書く。</p> <p>鑑賞への興味をも。</p>

準備するもの 教員 映像機器 DVD 鑑賞資料 ワークシート 1：感想記入（別紙）
ワークシート 2：絵手本（別紙） 筆ペン（生徒人数分）

生徒 鉛筆 『好奇心』